

学校運営方針

(1) 学校教育目標

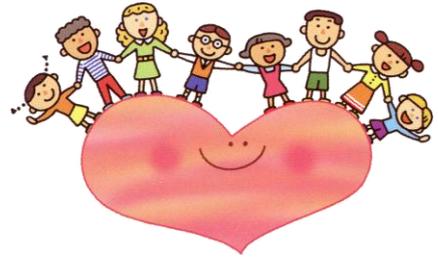
自ら学び、心豊かで、たくましく生きる子供の育成

(2) 令和7年度重点目標

自ら考え、行動する子供の育成

(3) 重点目標達成のためのアクションプラン

- かんがえる子（知）対話を通して、学びを楽しむ子供
- やさしい子（徳）相手を思いやり、自ら人と関わろうとする子供
- たくましい子（体）安全を意識し、健康な体づくりに進んで取り組む子供



(4) 学校運営の方針

やさしい子（徳）

- 時と相手に応じた挨拶を自分から行う習慣
 - ・さわやかで自然な挨拶の励行、あいさつ隊の活性化
- 相手の気持ちを考えて行動する力の育成
 - ・ソーシャルスキルトレーニング等を通して全教育活動で推進
- よいと思うことを行おうとする心の育成
 - ・当番や係活動・ボランティア隊の活動の充実、道徳教育の推進
- 互いのよさ（個性）を認め合い、伝え合う活動の充実
 - ・体験活動の充実や異学年交流 ・歌声指導 ・本物に触れる体験 ・多文化共生

かんがえる子（知）

- 学びを楽しみ学力を向上させる授業づくり
 - ・子供の知的好奇心をくすぐる導入の工夫
 - ・協働的に学び合う場、関わり合う場の設定
 - ・自分の学びを確認する振り返りの場
 - ・個に応じたきめ細かな支援
- ICT、学習専用端末の効果的な活用
- エネルギー・環境教育の充実（SDGs）
- 自主学習の充実
- 読書活動の推進

たくましい子（体）

- 自ら健康で安全な生活を送るための取組
 - ・交通事故0、いじめ防止、災害時の対処
- いのちを大切にする態度の育成
 - ・自尊感情や自己有用感を高める活動
- 望ましい生活習慣の形成
 - ・「睡眠」「食」「メディア利用」等に関する家庭と連携した取組
- 自分の心身に関する健康相談が気軽にできる環境整備
 - ・保健室の相談機能の充実
- 主体的に運動する機会の確保と安全意識の向上
 - ・運動隊の企画とロングタイムの活用

家庭・地域に信頼される学校

- ホームページや各たより等による情報発信
- 地域の教育資源や学習環境の活用
- 地域諸団体、幼・保・中との連携・協力

牧野っ子 フルパワー大作戦・Part2

まごころいっぱい きらきら笑顔いっぱい のぞみいっぱい
つながりいっぱい こう奇心いっぱい

